

平成23年2月21日

☆市民の皆様27、457名の署名・請願により3月市議会で予算が計上されました『子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌の3ワクチン』の公費助成について、大東市の実施要綱(案)が決定しましたのでご報告致します。

大東市公明党議員団

①【子宮頸がんワクチン】

1回当たりの接種料金 15,782円×3回
一人(3回分)当たり負担=47,346円

《市実施計画》

H23.4.1~接種可能

中学1~高校1年の女子生徒対象に公費助成を行なう。

自己負担額 1回当たり1500円 3回で4500円

接種間隔 1回目→1ヶ月後→2回目→6ヶ月後→3回目

②【ヒブワクチン】

接種対象 生後2ヶ月~4歳(5歳誕生日前日まで)

回数 2~6ヶ月児に実施の場合 4回接種が必要

7~11ヶ月児に実施の場合 3回接種が必要

1~4歳児に実施の場合 1回接種が必要

1回当たりの接種料金 8000~9000円

4回接種の場合 36000円



《本市実施計画》

H23. 4. 1～接種可能



生後2ヶ月～4歳（5歳誕生日前日まで）対象に公費助成を行なう。

自己負担額 1回あたり800円 4回で3200円

接種間隔 1回目→3～4週間後→2回目→3～4週間後→3回目

3回目→1年後→4回目

③【小児肺炎球菌ワクチン】

接種対象 生後2ヶ月～4歳（5歳誕生日前日まで）

回数 2～6ヶ月児に実施の場合 4回接種が必要

7～11ヶ月児に実施の場合 3回接種が必要

1歳児に実施の場合 2回接種が必要

2～4歳児に実施の場合 1回接種が必要

1回当たりの接種料金11000～12000円

4回接種の場合 48000円

本市実施計画》

H23. 4. 1～接種可能



生後2ヶ月～4歳（5歳誕生日前日まで）対象に公費助成を行なう。

自己負担額 1回あたり1000円 4回で 4000円

接種間隔 1回目→4週間後→2回目→4週間後→3回目→2ヶ月後→4回目

※高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に対する公費助成は、国においても補助対象外の為、大東市の平成23年度予算(案)での予算計上はできませんでしたが今後とも早期実施に向けて公明党議員団は取り組んでまいりますので、ご理解をお願いいたします。